

熱性けいれん

熱性けいれんとは

発熱したときに発作を起こす病気です。発作の多くは、体が力が入ったり、手足をガクガクさせたりする「けいれん発作」です。体の一部に力が入らず、手足もガクガクさせない「非けいれん発作」も見られます。「非けいれん発作」は、動きが止まる、体や手足の力が抜ける、白目や一点を見つめるなどの様子が見られ、意識がないことから気づかれます。発作が起こるときの体温は、通常38度以上です。主に生後6か月から5歳頃までの乳幼児に起こり、日本では7〜11%くらいの人がこの病気になると推測されています。

熱性けいれんの診断

診断を確定するための検査はありませんが、発熱以外に発作を起こす原因が隠れていないかを確認するための検査を行うことがあります。

発作時の対応や治療

発作が起こっても2、3分くらいで自然に止まることが多いです。発作に気づいたら、できれば顔と体を横を向くようにして寝かせてください。発作が起

こった拍子に吐いてしまっても、吐いた物が口の外に出やすいからです。発作が止まった後の様子が、発作前と大きく変わらな

いようなら、あせらずかかりつけ医を受診してください。夜間であれば、医療電話相談や急患診療所をご利用ください。

発作が5分以上続く場合は、救急車を呼んでください。発作が自然に止まらず、数分以上続いたり、他の病気だったりする場合はあるからです。救急車を呼んでから発作が自然と止まることもあります。

救急車で病院に到着した時に発作が止まっている場合は、診察を受けて帰宅できることが多いと思われま

す。診察結果によっては、検査や処置、外来で経過観察を行われたり、薬を出されたりします。また入院する場合もあります。病院に到着しても発作が続いているときは、注射薬などで発作を止める治療を行います。治療で発作が止まっても、一時的に止まっているだけで再び発作が起

熱性けいれんの発作に気づいたら

- * 顔を横向きにして寝かせる。
- * 5分以上続くときは、119番通報をして救急車を呼ぶ。

こることもあるので入院します。

熱性けいれんの再発や予防

熱性けいれんの再発率は約15%と言われています。一部に再発しやすいお子さんがいることがわかっていて、そういった方々の再発率は約30%です。熱性けいれんを2回以上繰り返したり、1回だけでも発作の時間が15分以上続いたりした場合は、発熱時にけいれん止め薬を使って予防するという方法があります。かかりつけ医にご相談ください。

熱性けいれんは年齢とともに起こらなくなる

熱性けいれんは、5歳頃を過ぎると発熱しても発作が起こりにくくなり、気がつくとも発作を起こさなくなっていることがほとんどです。一方で、熱性けいれんを起こしたお子さんの2〜7.5%が、年齢とは関係なく、発熱がないときに発作を起こすようになると言われています。そのようなことが見られた場合は、まずはかかりつけ医にご相談ください。



小児科
岡崎 健一

新潟医療生活協同組合 看護職員募集

看護師/准看護師

meet you

あなたの笑顔をサポートしたい



木戸病院



老健・ほほえみの里きど



なじよも



石山診療所

急性期から回復期・在宅まで、
病院や介護施設で働く看護師さんを募集しています。
あなたの力をお貸しください

2021年度4月入職看護師 私たちと一緒に働きませんか!

個別に
看護部説明会を
実施しています。
お気軽に
ご連絡下さい。



月に1回の
研修会も充実!

お問い合わせ先
木戸病院
看護部

☎025(273)2151(代) 看護部長室
〒950-0862 新潟県新潟市東区竹尾 4-13-3
看護部のホームページ
QRコードを読み取ってください



ほほえみだより

介護老人保健施設
ほほえみの里きど

3 すべての人に
健康と福祉を



ほほえみの里きどでは季節ごとに様々な行事をおこなっています。10月はハロウィンがあり、壁に飾りつけしたりハロウィンにちなんだ食事を楽しんでいます。ほほえみの里きどは2階から4階まで約100人の入居者さまがいます。各階ごと工夫を凝らしてハロウィンの飾りつけをおこなっています。コロナ禍でなかなか面会も出来ず、入居者さまと家族の触れ合いがなく寂しい毎日を送っていますが、せめて行事で皆さまを盛り上げていきたいと職員一同頑張っています。早くコロナウイルスが収束し、また家族の方と共に楽しめる日常が送れることを願っています。

